固定資産評価審査委員会 会議録

日 時 令和5年3月22日（水）午後7時から午後7時30分
場 所 役場204会議室

出席者 固定資産評価審査委員 3名
税務課 2名
事務局 3名

以上8名

協議事項

- (1) 令和6年度評価替えについて
- (2) 空き家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正について
- (3) 相続土地国庫帰属制度について
- (4) 不動産相続登記の義務化について
- (5) 評価審査委員会審査申出状況について
- (6) その他

質問・意見等

議題（1）「令和6年度評価替えについて」を担当課が資料に沿って説明。

委員：質疑なし。

議題（2）「空き家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正について」を担当課が資料に沿って説明。

委員長：町内にある空き家はどのくらいあるのか。

担当課：これまでに44軒を危険空き家として指定してきた。なお、特定空き家の指定はこれまでありません。

議題（3）「相続土地国庫帰属制度について」を担当課が資料に沿って説明。

委員：質疑なし。

議題（4）「不動産相続登記の義務化について」を担当課が資料に沿って説明。

委員：相続登記が進まない状況において、課税上問題となっていることはあるか。

担当課：納税通知等を発送できない方もいるが、公示送達等により対応している。

委員：固定資産税が滞納になることもあるのか。

担当課：数は少ないが、滞納となっている資産もある。

担当課：令和6年4月から、相続登記が義務化となるが、これから義務化に向けて手続き等が進んでいくので、情報等の周知に取り組んでいく。

議題（５）「評価審査委員会審査申出状況について」を担当課が資料に沿って説明。

委員：審査申出のうち地目認定に関わることとあるが、どういった内容か。

担当課：具体的には、宅地、雑種地、田、畑等の地目の認定に関わる内容である。

委員：雑種地の評価だが、何か基準等はあるのか。

担当課：駐車場や、草等がある荒廃地など、用途による現況で評価している。

委員：審査申出の１件が却下とあるが、審査されての却下なのか、それとも、
審査以前の却下なのか。

担当課：審査にかけての却下となった件数である。

その他

委員：質疑なし。